

だい かい しずおかしたぶんかきょうせいきょうぎかい ていげん ぎじろく
第8回 静岡市多文化共生協議会 提言 議事録

にち じ ねん がつ にち もく
1日 時 2021年3月18日(木) 13:00~13:20

ば しょ しずおかしやくしよしんかん しちようこうしつ
2場 所 静岡市役所新館8階 市長公室

しゅつせきしゃ たぶんかきょうせいきょうぎかいいいん めい
3出席者 多文化共生協議会委員12名
ぜん こひやん そう けつ たかはた さち たん か しん ながさか あるびな
全 高香、叢 潔、高畑 幸、TAN KAH XING、長阪 有美奈、
ばく へそん びはん だうい びえーる ふくい
朴 惠善、BIHAN DAVID PIERRE、福井 ユミ、
ホリウチ アリッセ イズミ、^{やました}山下 メリンダ、
ラクスミ デワヤニ、^り李 ^{じゅうろう}重楼、
じむきよく しずおかしこくさいこうりゅうきょうかい
事務局、静岡市国際交流協会
(^{けつせき}欠席 ^の野田 ^{としろう}敏郎、^り李 ^{えいげん}栄元)

ぼうちようしゃ めい
4傍聴者 2名

し だい
5次 第
(1) ^{かいかい}開会
(2) ^{ていげん}提言
(3) ^{たなべしちようあいさつ}田辺市長挨拶
(4) ^{いけんこうかん}意見交換
(5) ^{しゃしんさつえい}写真撮影
(6) ^{へいかい}閉会
^{しゅうごうしゃしん さつえい}集合写真の撮影

く ぼ た かちよう かい
【久保田課長 開会】

いま だい き しずおかしたぶんかきょうせいきょうぎかい しちよう ていげん
ただ今から「第9期 静岡市多文化共生協議会による市長への提言」を

おこな たぶんかきょうせいきょうぎかい にん いいん さくねんど ねんかん
行います。多文化共生協議会では、14人の委員が、昨年度から2年間に

わたる^{かい かいぎ とお} 7回の会議を通して、^{たぶんかきょうせいしゃかい} 多文化共生社会の^{じつげん} 実現に向けた^む 課題や^{かだい} 解決策

とう^{きょうぎ} 等について^{かさ} 協議を重ねてまいりました。本日は、これまでの^{ほんじつ} 会議の^{かいぎ} 集大成

として、まとめられた^{ていげんしょ} 提言書を^{ていしゅつ} 提出していただきます。それでは、はじめ

に、^{きょうぎかい} 協議会委員を^{だいひょう} 代表して、^{かいちょう} 会長の^{ぜんこひゃんさま} 全高香様から、^{ひとこと} 一言^{あいさつ} ご挨拶をいた

だき、その後、^ご 提言書を^{ていげんしょ} 市長に^{しちょう} 手渡して^{てわた} いただきたいと思います^{おも} と思います。

^{ぜんかいちょう} 全会長、よろしくお願ひします。^{みな} 皆さん^{まえ} 前^で 出^{くだ} てください。

^{ぜんかいちょう} 【全会長から挨拶】^{あいさつ}

^{あらた} 改めまして、^{たなべのぶひろしちょう} 田辺信宏市長^{しずおかしたぶんかきょうせいきょうぎかい} こんには。静岡市多文化共生協議会^{かい} 会長を

^{つと} 務めました^{ぜんこひゃん} 全高香と^{もう} 申します。^{わたしたちしずおかしたぶんかきょうせいきょうぎかい} 私達静岡市多文化共生協議会^{さくねんど} は昨年度か

ら^{かい} 7回の^{かいぎ} 会議を開き、^{ひら} 国や^{くに} 世代の^{せだい} 異なる^{こと} メンバーたちと^{とも} 共に、^{しずおか} 静岡に^く 暮らす

^{にほんじん} 日本人と^{おな} 同じ^{せいかつしゃ} 生活者として、^{わたしたちがいこくじん} 私達外国人に^{ひつよう} 必要な^{なに} ことは何か、^{がいこくじん} また外国人

も^{ちいきしゃかい} 地域社会に^{こうけん} 貢献するために^{なに} できることは何か^{はな} を話し合^あ ってきました。^{わたしたち} 私達

の^{ようぼう} 要望ばかりではなく、^く とともに^{まち} 暮らしやすい^{つく} 街を創^{してん} っていこうという^も 視点を持

つ^{しずおかけん} ことで、^{いちいん} 静岡県の一員として^{あらた} 改めて^{しずおか} 静岡に^{あたた} 温かく^{むか} 迎^{かん} えられたように感

じ^{いいん} ました。^{なに} 委員ひとり^{かんが} ひとりが^{みな} できることは何かを^{きょうゆう} 考え、それを皆で^し 共有し

^{つく} 作り上げた^あ 今回の^{こんかい} 提言の^{ていげん} 実現を^{じつげん} 目指して^{めざ} くださいますよう、^{ねが} お願いいたしま

す。

ぜんかいちょう しちょう ていげんしょ わたし やしんさつえい
【全会長から市長へ提言書を渡す。 写真撮影あり】

くぼ たかちょう
【久保田課長】

ありがとうございます。ご着席ください。

それでは、全会長から提言の内容につきまして説明をお願いします。

ぜんかいちょう
【全会長】

それでは、私から提言についてご説明いたします。今回テーマを三つにしぼりました。一つ目が「教育・学びについて」、二つ目が「地域での生活と防災について」、三つ目「医療・介護について」また、それぞれに市にお願いしたい具体的な取り組みとそこに至る「背景・理由」、そして提言実現のために「外国にルーツを持つ私たちにできること」をまとめております。本日は具体的な取り組みについて読み上げます。それでは、お手元の提言書4頁をお開きください。

(テーマ1・2・3の【具体的な取り組み】を読み上げ)

また、5頁に戻っていただきまして、【外国にルーツを持つ私たちにできること】として、「これから高校等へ進学する生徒とその保護者へ、進学ガイドンスなどの場で自分の体験談を伝える。」ことなど、各テーマにおいて私達ができることを記載しています。以上、提言をいたします。よろしくお願いい

たします。

くぼ たちょう
【久保田課長】

ありがとうございました。それでは、^{しちょう}市長から一言^{ひとこと}お話を^{はなし}いただきます。

たなべしちょう
【田辺市長】

どうもありがとうございました。今^{いま}提言^{ていげん}の説明^{せつめい}をいただきました。事前^{じぜん}にゲラ

を拝見^{はいけん}していただきましたので、「あ、タイムリーな^{ていげん}提言^{ていげん}をいただいたな」ととても

心^{こころ}強く^{つよ}思っています。私^{わたし}自身^{じしん}「世界^{せかい}に輝^{かが}く静岡^{しずおか}の実現^{じつげん}」をスローガン

にして、まちづくりを^{すす}進めておりますが、その一番^{いちばん}大事な^{だいじ}点は、静岡^{しずおか}で多文化^{たぶんか}

共生^{きょうせい}社会^{しゃかい}が実現^{じつげん}できるんだらうかという、その一点^{いってん}であります。つまり、

全国^{ぜんこく}どこのまちづくりでも同じ^{おな}じですが、多文化^{たぶんか}共生^{きょうせい}社会^{しゃかい}をつくりあげること

ができるのかが、とても大事な^{だいじ}視点^{してん}になってきます。様々な^{さまざま}背景^{はいけい}の中で、外国^{がいこく}

籍^{せき}の方が日本^{にほん}へあるいは静岡^{しずおか}という街^{まち}へご縁^{えん}があって、ここで学^{まな}ぶ・暮^くらす

という人生^{じんせい}の選択^{せんたく}が「ああ、静岡^{しずおか}で良^よかった」と思^{おも}っていたかどうか。

そういう地域^{ちいき}社会^{しゃかい}に近づ^{ちか}づけていくことが「世界^{せかい}に輝^{かが}く静岡^{しずおか}の実現^{じつげん}」の第一^{だいいち}

条件^{じょうけん}であるし、それに向^むけて、ソーシャルインクルージョンすべての方^{かた}々^{がた}を

包^{ほう}有^{ゆう}する、包^{つつ}み込^こむ地域^{ちいき}社会^{しゃかい}でありたいなと思っています。まだ道^{みちなか}半^なばです。

にほんじん
日本人^{にほんじん}というのは、優^{やさ}しい心^{しん}情^{じょう}は持^もっていますが、違^{ちが}ったもの^{もの}に對^{たい}する

けいかいかん しまぐに 警戒感が島国でありますし、ありますね。自分とは異なった言葉や文化や生活

しゅうかん たい 慣 慣に対して慣れていないから、違和感を持って、それが心ならずも排他的な

きも 気持ちになったり、もっと強い言葉で言えば、差別になったりしてしまいます。

にほんじん みな ですから、日本人の皆さんにも協力がが必要です。異なった文化に対する

りかいりよく こくさいりかい すす 理解力、国際理解を進めるということが子供の頃から必要でありますし、こ

ていげん なか 提言の中にその言葉がありましたので、こんな提言をもらったということ

きょういくいいんかい つた 教育委員会にも伝え、そしてそれを反映して異なった考え方を持つ相手に

たい 対して、その立場を解る子供たちを育てていかなければいけないと思っております

げんじょう い 現状はどうかと言いますと、静岡に縁があって今生活をしている外

こくせき かた 国籍の方が1万人を越えました。この3年間で2千人ぐらい増えています。

みな 皆さんはこういう公の席で委員として活躍されていますので、それなりの

まんぞくかん も 満足感を持たれているかもしれませんが、同じ国籍の友達からひよっとした

ふへいふまん ようぼう き 不平不満・要望を聞いてるかもしれませんが。ここへ来たものの孤立感を感じ

かた すく てしまっているよという方が少なからずいらっしやると思っています。そういう

かたがた たい 方々に対してきちっと相談をしていくために、国際交流協会とタイアッ

たぶんかきょうせい そうだん ぷして多文化共生の相談センターを設置しました。是非皆様方からそういう

かた 方がいらしたら、こういうセンターがあるよとPRをしていただき、課題を解決

てつだ するお手伝いできればと思っております。残念ながら、まだまだPR不足なんですね。

きょう　ていげん　ぜんてい　さくじつこくさいこうりゅうきょうかい　りじかい
今日こういう提言をいただくという前提で昨日国際交流協会の理事会が

あったものですから、やはり同じような議論をしました。相談センターの存在

をもう少し外国の方に分かっていただきたいということで、ではどうするか、

でんちゅう　ぜんぶは　いけん　つた
電柱に全部貼っちゃえよという意見もでしたが、もっと伝えなきゃいけない

いじょうほう　まんにん　しみん　なか　まんにん　こ
情報もあるでしょうと。70万人の市民がいる中で1万人を超えたとはいえ、

それだけのひとにそれだけのスペースは提供できないよねと。じゃあどうやっ

て宣伝すればいいかなと。口コミとマスコミと両方なんですけれども、そう

いう形で多文化共生総合相談センターを宣伝しなくてはならない。今日は

こくさいこうりゅうきょうかい　き　すこ　ほそく
国際交流協会からも来てくれていますんで、少しそのあたりの補足もして

もらいますけれども、ぎょうせい　なか　かんこうこうりゅうぶんかきよく　なか　こくさいこうりゅうか
行政の中では観光交流文化局の中の国際交流課

くぼ　かちょう　こくさいこうりゅうきょうかい　いそべせんむりじ　き
久保田課長、そして国際交流協会からは磯部専務理事が来ておりますので、

くるま　りょうりん　たぶんかきょうせいしゃかい　む　みちすじ
車の両輪になって、多文化共生社会に向けて道筋をつくって、「ああ、

しずおか　よ　じっかん　も　ちいきしゃかい
静岡は良かった！」という実感を持ってもらえるような地域社会になってい

きたいと思います。今日の提言を無駄にしないようにしたいと思いますので、

どうぞよろしくお願ひいたします。どうもありがとうございました。

くぼ　かちょう
【久保田課長】

つづ　いけんこうかん　おこな　はな　あ　しちょう
続きまして、意見交換を行います。これまでの話し合いをふまえて、市長

ちやくせつはなし でき する きちよう きかい じゆう はつげん ねが
と直接話ができる貴重な機会ですので、自由に発言をお願いいたします。

びはん だうい びえーる
【BIHAN DAVID PIERRE】

ビハン ダヴィです。市長よろしく願いいたします。本当に一言だけなんです
が、今回の企画のおかげで、自分が外国人であっても、皆さまと同じ
静岡人だというふうに認められた気がして、すごく光栄です。僕も静岡のこ
とが大好きですので、住みやすい場所だと思いますがこれからもっとさらに住
みやすい場所になればいいなと思います。よろしく願いいたします。

たなべしちょう
【田辺市長】

しずおか こ なんねんめ
静岡に来られて何年目ですか。

びはん だうい びえーる
【BIHAN DAVID PIERRE】

しずおか ねん にほん ねん
静岡は10年ぐらいですね。日本は12年ぐらいです。

たなべしちょう
【田辺市長】

ぜ ひ す つづ
是非これからも住み続けてください。

びはん だうい びえーる
【BIHAN DAVID PIERRE】

わかりました。今現在静岡市でフランス語を教えているんですが、よかったです

しちょう
市長もフランス語を習ごいませならんか。

たなべしちょう
【田辺市長】

そうですね。メルシー、17階かいになっちゃんがいるのはご存じですか。フランスの

もんぶかがくしょうはけん こくさいこうりゅういん かい
文部科学省派遣の国際交流員が17階かいにありますので。

びはん だうい ぴえーる
【BIHAN DAVID PIERRE】

なまえ
お名前は？

く ぼ た かちょう
【久保田課長】

なまえ
名前はフォスティンさんです。

たなべしちょう
【田辺市長】

こくさいこうりゅうきょうかい はっこう きかんし
国際交流協会が発行している SAME という機関紙きかんしがあるんですけども、

ぜんかい ごう ぶんしょう の
その前回の号ごうにたぶんそのプロフィールの文章ぶんしょうが載のっていますので、もしお

じかん かい よ じん つく
時間じかんあれば17階かいに寄よって、またフランス人じんコミュニティつくを作つくっていただければ。

しゅっしん
フランスのご出身しゅっしんはどこですか。

びはん だうい ぴえーる
【BIHAN DAVID PIERRE】

ところ
ナンシーという所ところです。

たなべしちょう
【田辺市長】

にほん しまいと し どうし こうりゅうかい ぞん
日本とフランスの姉妹都市同士の交流会というのがあるんです。ご存じのと
しずおかし しまいと し しまいと し ていけつ すう しょ
おり静岡市はカンヌと姉妹都市ですが、そういった姉妹都市の締結が30数か所
あるんですね。その日本の都市とフランスの都市が一堂に会する会議が今年の
あき へら わたし い よてい
秋エクサンプロバンスで開かれて、コロナがうまくいったら私は行く予定な
んです。そうするとまたそこでカンヌとの交流の深まってくるとおもうので、
またお世話になることもあるかなとおもいます。

びはん だうい びえーる
【BIHAN DAVID PIERRE】

ありがとうございます。

り じゅうろう
【李 重楼】

しずおかけんりつだいがくさんねん り じゅうろう もう ほんじつ たなべしちょう あ
静岡県立大学三年の李 重楼と申します。本日は田辺市長にお会いでき
たいへんこうえい さき しちょう たぶんかきょうせいしゃかい なに わたし
まして大変光栄です。先ほど市長は多文化共生社会は何かというと、私
たちはここに来て、ああ良かったなとか、ここに残りたいとか思うことが多文化
きょうせいしゃかい たし おも ぼく
共生社会だとおっしゃいましたが、確かにそのとおりだと思います。僕は
にほん はじ き しずおか そつぎょう ほか ところ
日本で初めて来たのが静岡だったんですけれども、卒業したあとも他の所
い しずおか のこ しずおか じぶん ちから こうけん
に行くつもりもなくて、静岡に残りたいそして静岡に自分の力を貢献できれ
ばとおもいます。

たなべしちょう
【田辺市長】

しずおか なんねんめ
静岡は何年目ですか。いま がくせい
今は学生さん、どこから。

り じゅうろう
【李 重楼】

ねんねんまつ がくせい しずおか ひとめ ぼく ちゅうごく
2016年年末ぐらいです。学生です。静岡に一目ぼれしました。僕は中国の

かなんしょう まえ にほん せかい いじゅう くに にばんめ
河南省です。前のニュースですが、日本は世界で移住したい国の二番目です。

いちばん にばんめ にほん せんしゅう しずおか にほんじん なか
一番はカナダ、二番目が日本。そして先週のニュースでは静岡は日本人の中

いちばんいじゅう ばしょ しずおか せかい
で一番移住したい場所、静岡は世界でベストですね。

たなべしちょう
【田辺市長】

ありがとうございます。

く ぼ たかちょう
【久保田課長】

他にどなたかいらっしゃいますか。

【ラクスミ デワヤニ】

インドネシアのラクスミ デワヤニです。よろしくお願ひします。この委員に

さんか ほんとう わたし
参加させていただいて本当にありがとうございました。私は、ももともと

りゅうがくせい ことし しずおか す ねんめ
留学生だったんですけど、今年は静岡に住んで14年目になります。モスリム

なんですけど、いろんな苦勞していることが沢山あって、子どもは学校で

きゅうしょく た まいにち べんとう こうがくねん
給食が食べられないので、毎日お弁当です。高学年になったらひけめと

かもあるんじゃないかとそれも心配しんぱいです。

たなべしちょう
【田辺市長】

いま こうりつ がっこう かよ
今は公立の学校に通っていらっしゃいますか。

【ラクスミ デワヤニ】

こうりつ にしとよだしょうがっこう こ こくさいてき ちしき おし
公立です。西豊田小学校。子どもたちにも国際的な知識を教えたほうがい

いんじゃないかと思おもいます。それをしないといじめの原因げんいんになると思おもいま

す。イスラム教きょうモスリムの子こどもたちも静岡しずおかに住すみやすくなればいいと思おもいます。

たなべしちょう
【田辺市長】

どうちようあつりょく にほんご わ たと
同調圧力という日本語はわかりますか。例えば、みんながコロナでマスク

をすると、マスクをしなければいけない、距離きょりを取とって飛沫ひまつが飛とばなければ外はず

してもかまわないんです。だけれども、あの人ひとマスクしてない、ダメじゃない

かと言って、一つの行動いを押し付けるといひとう同調圧力こうどう お つというのどうちようあつりょくが日本にほんであ

るんですね。学校がっこうはそうなりがちなんです。前まえへならえ、右向みぎむけ右みぎっていう

指導しどうをしてる時ときに、左ひだりを向むいてる子こどもがいても個性的こせいてきでいいじゃない。た

まにはそういう子こがいてもいい。でもそれを認めみとめないということで、ずっと

にほんじん きょういく
日本人は教育をされてきた。そうすると、ひだり む こ たい
左を向いている子どもに対し

て、あいつはきりつ みだ
規律を乱しているというふうにされるわけですね。きゅうしょく あた
給食も与

えられたものをぜんぶいっしょ た
全部一緒に食べなきゃいけないというふうになりがちだけれ

ど、この ちが
好みがそれぞれ違うわけですね。にく す こ さかな す こ にく た
肉が好きな子、魚が好きな子、肉は食

べるけど さかな のこ こ
魚は残しちゃう子もいいわけです。ハラルのしょくじ ていきょう
食事も提供できる

かんきょう ととの
環境を整えて、「あ、こういうかんが かた
考え方もあるんだよ」ということを子ども

のとき おし しゅうかん
時から教えるという習慣がつかないと、なかなかたぶんかきょうせい
多文化共生ということ

はむずか おも こども
難しいんだろうなと思います。子供にとってはときどききび かんきょう
時々厳しい環境かもしれ

ないけど、ぎやく い きび かんきょう の こ
逆に言えば厳しい環境を乗り越えるということで子どもには

ちから ぜ ひ つよ こ そだ
力がつきますので、是非はげまして、強い子どもに育ててください。

【そう けつ 叢 潔】

しずおかだいがく ちゅうごく りゅうがくせい たぶんかきょうせいいいんかい われわれ
静岡大学の中国からの留学生です。多文化共生委員会に入って、我々

はおな もくてき きぼう も しずおか あい よ しずおか
は同じ目的・希望を持って静岡を愛して、より良いいろいろある静岡になっ

てほしいというきもちです。わたし いりょう かいご
私は医療・介護というグループに入っています

が、じぶん いしゃ い いた ぐあい つた
自分が医者に行って、ヒリヒリとか痛みの具合をどう伝えたらいいかとい

うことに対して、とまどいがあります。じぶん じっさい たいけん
自分の実際の体験をいかして、これ

からかくじ こんなん の こ やくだ おも
各自の困難を乗り越えるように、役立てていければいいと思います。

いちばんだいじ ちゃくち おも しずおか き
一番大事なのがちゃんと着地できるということだと思っています。静岡に来て6

ねんめ はい しずおか やま さちうみ さち ところ
年目に入りましたが、静岡は山の幸海の幸があふれている所で、これから
たぶんか しずおか たいざい わたし さいだい ねが
も多文化にあふれる静岡に滞在することが私の最大の願いです。これから
もSNSをとおしてしずおか よ はっしん ねが
もSNSをとおして静岡の良さを発信していきたいです。よろしくお願ひしま
す。

たなべしちょう
【田辺市長】

どうもありがとうございます。うれしいですね。さきほどわたし しょうかい
私が紹介した

たぶんかきょうせいそうごうそうだん こくさいこうりゅうきょうかい いそべ すこ
多文化共生総合相談センターについて国際交流協会の磯部さんに少し
PRをお願ひしたい。さきほどのなっちゃんが17階からお降りて来てくれまし
た。

いそべせんむりじ
【磯部専務理事】

みな しずおかしこくさいこうりゅうきょうかい いそべ もう さき しょう
皆さんこんにちは、静岡市国際交流協会の磯部と申します。先ほど市長
より、しずおかし たぶんかきょうせいそうごうそうだん じゅうぶんし
静岡市では多文化共生総合相談センターがまだまだ十分知られて
いないというお話がありました。今日皆さんのところに資料としてお分けし
てあります、このブルーのチラシはしずおかし こくさいこうりゅうか がつ
静岡市の国際交流課で、この4月からの
らいねんどよう つく か
来年度用として作っていただいたものです。ここに書いてありますように
そうだんいん はいち しずおかし せいかつ そうだん がっこうきょういく そうだん
相談員を設置して、静岡市における生活の相談あるいは学校教育の相談
を受けて、そうだんいんじたい ところ つな もんだい
相談員自体がどういった所に繋がればそういった問題について
かいけつ そうだん わたしども つな
解決できるか、あるいは相談にのってもらえるか、ということで私共は繋

ぎの役目やくめをしております。まだまだ十分じゅうぶん知られていないという現状げんじょうもござ
いますので、是非ぜひ、皆さんみな方が各がたコミュニティのキーパーソンとなって、
相談そうだんをやっていることを繋つなげていただければと思おもいます。よろしく願ねがい
いたします。

たなべしちょう
【田辺市長】

ほんとうはもっと丁寧ていねいに一人一人ひとりひとりからお話はなしを聞きかせていただきたいんですけれど
も、次つぎの方が待またっているということですので、今日きょうは写真しゃしんを撮とってこれ
かいさん
解散かいさんとなりますけれども、是非ぜひ今後こんごとも委員いいんになっていただいたということ
かて
糧かてにして、よろしく願ねがいしたいと思おもいますし、私わたし自身じしん人生じんせいの充実度じゅうじつどは
であ
出会いであの数かずに比例ひれいすると信しんじています。一度いちどきりの人生じんせい、悔くいの無ない人生じんせいを
す
過すごしたいといった時ときに人生じんせいの充実度じゅうじつどは出会いであの数かずに比例ひれいします。どれだけ
おお
多くひとの人であと出会あったか。性別せいべつを越こえて年ねん齢れいを越こえて、職しょくぎょう業すや住すんで
ちいき
地域ちいきを越こえて、そして国こく籍せきをも越こえて、どれだけ多おおくの方かたに出であ会あったかによ
へいわ
って平和へいわになっていくし、深ふかい経けい験けんができるし、そういう意味いみでは皆みなさんは
おお
大おおいなる挑ちょう戦せんをして、出であ会あいを求もとめて静しず岡おかに來きてくれたなと思おもって、是非ぜひ
みな
皆みなさんのこれからの人生じんせいがハッピーになりますように、心こころからエールをおく送おく
りたいなと思おもいます。今日きょうはどうもありがとうございます。

くぼ たかちょう
【久保田課長】

ありがとうございました。それでは、記念撮影を行ないますので、前へお願い
します。

きねんさつえい
【記念撮影】

以 上